

## 有意義な留学生生活を過ごすために

現代中国学部3年  
佐藤 琴

私は2023年9月から12月まで、現地プログラムで台湾の国立台湾師範大学へ留学しました。私は今回初めて台湾に行きましたが、台湾人は親日で優しい人が多く、どこに行っても気さくに話しかけてくださりました。特に留学が始まったばかりの頃は中国語が聞き取れなかったのですが、そんな私に対してもなんとか伝えようとゆっくり話して下さり救われたのと同時に台湾が好きになりました。

留学中は授業の予習、復習を欠かさないと、日常生活でよく使われる中国語をまとめ覚えることを大切にしていました。まず予習、復習に関しては単語を見て正しく発音すること、また意味を押さえ実際に会話でどのように使うのかを調べ考えることの二つを実行していました。日本の授業では文法を重点的に学んでいましたが、台湾の授業では発音や会話練習を主に行いました。そのため学んだことを実践できるように予習、復習は毎日必ずしていました。次に日常生活で使う中国語についてですが、授業で扱わない単語もよくあったため店員さんに聞かれてわからなかった単語やよく食べるメニューの発音を調べました。私はこれをスマートフォン内に記録し、いつでもどこでも見直せるようにしました。これが自分にとても合っていて、このフレーズ集のおかげで買い物の際に人と会話することが怖くなくなり自信を持つことができました。

私が留学中に心掛けていたことは、自分から積極的に行動することです。例えば休日には様々な場所に出かけ、学んだ中国語を使い現地の人とコミュニケーションを取っていました。

台湾は比較的安全で治安が良いこともあり私はよく一人で出かけ、友達に頼るのではなく自分で中国語を使いコミュニケーションが取れるように意識していました。そのおかげか留学前に比べて現地人の中国語を少しは聞き取れるようになり、人と会話することに楽しさを感じるようになりました。

今回の留学で自分自身大きく成長できたし、海外で生活することで視野が広がりました。留学は学生時代にしかできないことだと思います。語学力が伸びるのはもちろん、新たな価値観や考え方を身につけることができるので、よりよい大学生活が過ごせると思います。



留学中に授業を行った国語教学センター



修了式